

平成30年10月23日

西脇市長 片山象三様

西脇市まちづくり推進審議会
会長 直田春夫

西脇市地区まちづくり実践補助事業の審査結果の答申について

西脇市地区まちづくり実践補助金交付規程に基づき、平成30年度後期申請について、平成30年10月22日開催の当部会において審査した結果、下記のとおり取りまとめましたので、西脇市まちづくり推進審議会の意見として答申します。

記

団体名	事業名	事業費	補助金額	補助率
西脇区まちづくり委員会	環境部会	132,500	93,000	50、100
	地区整備部会	547,252	379,800	50、100
	生活情報部会	35,000	30,000	50、100
	事務局	80,000	38,200	50
合計		794,752	541,000	
野村地区まちづくり推進協議会	計画再編事業	260,000	260,000	100
合計		260,000	260,000	

※ 各団体の補助金等の詳細については、別紙補助充当表のとおりとする。

H30(後期分)地区まちづくり実践補助事業企画書概要一覧表

団体・事業名・事業期間・事業費	事業目的	活動内容	事業効果・今後の展開	特記事項
<p>団体名：西脇区まちづくり委員会 事業名：西脇区まちづくり計画実践活動事業（後期分） 実施期間：H30. 10. 1～H31. 3. 31 事業費：794,752円 交付要望額：541,300円</p>	<p>自分たちの住む地区を少しでも良くしていくために策定した西脇区まちづくり計画の実現に向け、小さなことでもできることから実践していきます。そして、活動を通じて、希薄化していくコミュニティの再生と安全で安心して住めるまちづくりを目指します。</p>	<p>①全体会 ・童子山公園整備、コミセンひろば整備など ②地区整備部会 ・手作りクリスマスツリー・防災訓練・童子山散策マップ作り・高齢化対策としてのふれあい交流館の運営・まちづくり先進地視察など ③生活・情報部会 ・あいさつ運動、しばざくら花壇の維持管理 ④環境部会 ・童子山わらべ滝周辺整備、花植え、犬のフン対策 童子山スケッチ、環境保全啓発活動など</p>	<p>事業効果 小さなことでもできることから実践していくことで、「自分たちのまちは自分たちの手でよくしていく」という自立の精神と、協働の中でのコミュニティの重要性を育むことができます。</p> <p>今後の展開 まちづくり計画の実現に向け、できることから少しずつ進めていくことで、区民一人一人がまちづくりに対しての達成感や充実感などを共有できることを目標として活動を進めます。</p>	<p>童子山公園整備に関しては、市の財産である童子山を区民の手で美しくすることにより、区民をはじめ市民に身近に感じてもらい、自然に触れられる場・憩いの場・安らぎの場になることを目指しています。市のシンボルとも言える童子山整備に関しては、労力等については区民が協力して実施しますが、事業実施に係る経費については2分の1を超えての補助金で賄えるよう要望します。</p>
<p>団体名：野村地区まちづくり推進協議会 事業名：平成30年度まちづくり事業（後期分） 実施期間：H30. 10. 1～H31. 3. 31 事業費：260,000円 交付要望額：260,000円</p>	<p>約10年前に策定した野村地区まちづくり計画を検証するとともに、さらに10年から20年先の社会情勢の変化に対応した持続可能な地域づくりを目指し、野村地区の新たなビジョンを示したまちづくり計画を策定します。</p>	<p>計画再編事業 ・地区内の各役員や様々な団体から構成される計画再編検討委員会（仮）を組織し、計画再編アドバイザー（コーディネーター）の支援のもと、第1期まちづくり計画の検証と新たなビジョンを示したまちづくり計画を策定する。</p>	<p>事業効果 約10年前に策定した「野村地区まちづくり計画」に基づくまちづくりの成果・実態を検証することにより、できたこと、できなかったことの整理ができ、10年先を見据えた新たなビジョンを示した地区まちづくり計画が策定できます。</p> <p>計画再編後は策定した計画に基づき、地域住民一人一人が自主的・主体的にまちづくり活動に取り組み、地域の課題を解決していくことが期待できます。</p> <p>今後の展開 計画再編検討委員会のメンバーだけでなく、多様な団体が主体となり、新たな計画に沿ってまちづくり活動に取り組んでいきます。</p>	<p>地区まちづくり計画の再編に係る経費のみを計上しているため補助率2分の1を超えての補助金で賄えるよう要望します。</p>

平成30年10月23日

西脇市長 片山 象三 様

西脇市まちづくり推進審議会
会長 直田 春夫



西脇市市民提案型まちづくり事業企画書の審査結果の
答申について

西脇市市民提案型まちづくり事業補助金交付規程に基づき、平成30年度（後期）申請について、平成30年10月22日開催の当部会において審査した結果、下記のとおり取りまとめましたので、西脇市まちづくり推進審議会の意見として答申します。

団体名	事業名	事業費 (補助要望額)	補助金額 (補助対象額)	補助率 (%)
西脇市を考える会	西脇市政への参画促進 事業	320,000円 (300,000円)	300,000円 (320,000円)	93.7
合 計		320,000円 (300,000円)	300,000円 (320,000円)	—

※ 団体の補助金等の詳細については、別紙審査個票のとおり。

実施団体	西脇市を考える会 代表 大前 道廣 (会員19名)				
事業名	西脇市政への参画促進事業				
事業概要	対象地域	市内全域		実施期間	30.4.1 ~ 31.3.31
	予算	¥320,000	要望額	¥300,000	補助対象額 ¥320,000
事業目的	・西脇市民が市政を身近に考える機会をつくることを目的とする。				
事業内容	・西脇市民を対象に、2019年2月10日に、西脇コミセン（予定）において、市政の活性化について、寺島渉さん（前長野県飯綱町議会議員、「第12回マニフェスト大賞」グランプリ受賞）の講演会を行う。				
事業効果	・多くの市民が市政に関心を持つことで、市政に目を向け、一市民としてどうあるべきかを考え行動に結びつけることにより、市政の活性化に繋げていく。				
事業の特色	・日頃、市政に無関心と言われる若い人たちに、市政に関心を持ってもらう機会を提供する。				
今後の展開	今後も「西脇市を考える会」の活動を通して、 ・市政の課題や市民の要望事項について、市民と意見交換を行い、それらの意見を市政に反映する機会をつくり、市政の活性化に繋げる。 ・若い人たちが市政を身近に考える環境をつくり、市政に参画する機会をつくっていく。 などの事業展開を行う。				